**日本ILO協議会**

**「移住労働者を通してディーセント・ワークを考えるバンコクツアー」**

**≪学生・大学院生対象≫　助成（１０万円）制度のご案内（募集5名）**

1. 実施時期：２０２４年３月１７日から２２日まで(４泊6日　機内泊１日)
2. 予定訪問先：ILOアジア太平洋地域総局、NGOの移民労働者支援センター、タイ労働省雇用局、タイ労働組合・使用者団体、日系企業、日本大使館など

**概要**

２０１９年に設立１００周年を迎えたILO（国際労働機関）は、政府、労働者、使用者の社会的対話を通じて、すべての人々にディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推し進めることにより社会正義を実現し、恒久平和の達成につなげることを目指しています。ILOはこれまで国連の労働問題の専門機関として1日8時間労働、母性保護、児童労働に関する法律、さらに職場の安全や平和的な労使関係を推進する一連の政策といった産業社会の画期的な成果を生み出してきました。

日本ILO協議会は、ILOの基本理念を普及し、その活動を推進するために設立された特定非営利活動法人です。機関誌「Work & Life」の発行や海外社会労働事情研究会の開催などと共に２０１９年まで毎年、海外社会労働調査団を派遣してきました。今回、世界的なコロナ禍のために見送られていたこの調査団をタイ・バンコクへの派遣として再開し、学生・大学院生を対象にツアー料金の内１０万円を助成することになりました。（ツアー概要はパンフレット参照、問合せは下記メールアドレス担当者和田まで）

この助成を希望する方は、「助成申請書」に必要事項を記入し、提出してください。

* 対象：大学生、大学院生（ただし１９９４年以降に生まれの方）５名
* 助成額：ツアー料金の内１０万円

＊ILO協議会賛助会員（年会費５千円）になれば会員代金の適用になり参加費が１万円安くなります。

* 応募条件：終了後の報告会（５月中旬を予定）に参加し、終了後３か月以内に報告書（形式自由）を提出すること。
* 申請方法：申請書（次頁書式）に必要事項を記入の上、２０２４年１月１５日までに[notice21@iloj.org](mailto:notice21@iloj.org)にメールで提出してください。尚、申請者が５名を超えた場合はＩＬＯ協議会にて審査を行い、２０２４年１月２２日にメールで採否を連絡します。

**日本ILO協議会**

**「移住労働者を通してディーセント・ワークを考えるバンコクツアー」**

**参加費助成申請書**

年　　月　　日

* 氏名：　　　　　　　　　　　　　（フリガナ：　　　　　　　　　　　）
* 連絡先（Email）：
* 生年月日（西暦）：　　　　　　　年　　月　　日
* 所属先（学校名・学部名・年次）：
* 専攻ゼミがあれば担当の先生のお名前：
* 現在の専攻と研究内容：
* ツアー参加によって期待すること（箇条書きでもよい）：
* ILO協議会の賛助会員（年会費５千円）になることを

□希望する □希望しない

申請締切：２０２４年１月１５日

提出先：日本ＩＬＯ協議会　notice21@iloj.org